

令和6年度「全国学力・学習状況調査」の結果について

1 調査の概要

(1) 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

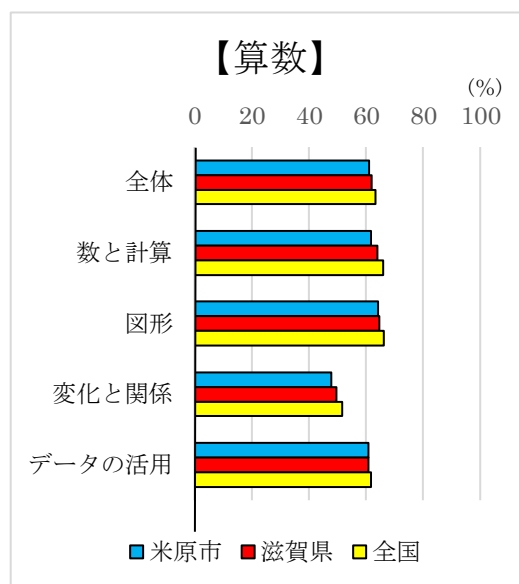
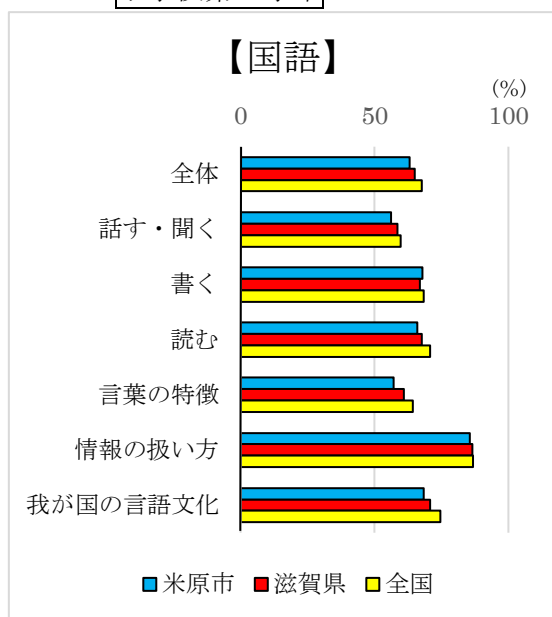
(2) 調査の対象および内容

- ・調査対象 … 小学校第6学年（市内9校339人、中学校第3学年（市内6校）316人
- ・調査内容 … 教科に関する調査
 - ・小学校第6学年：国語、算数（各45分）
 - ・中学校第3学年：国語、数学（各50分）生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査
 - ・児童生徒に対する調査（20～40分程度）
 - ・学校に対する調査
- ・調査期日 … 令和6年4月18日（木）
児童質問紙オンラインについては期間内実施

2 教科に関する調査の結果

(1) 標準学力調査の平均正答率

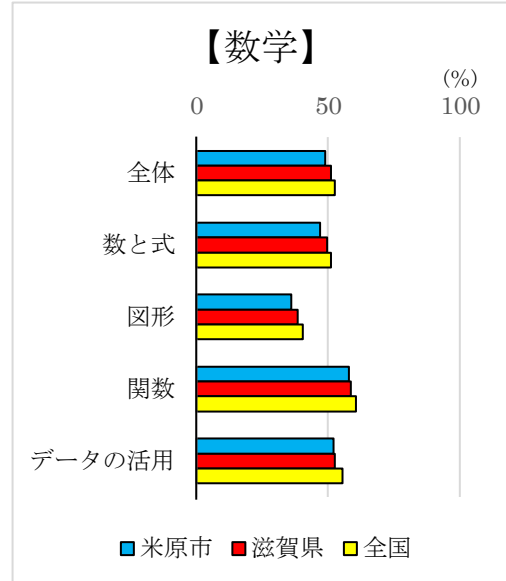
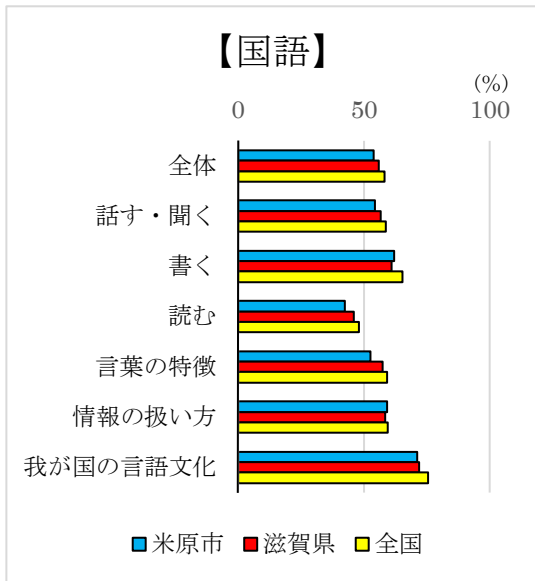
小学校第6学年



国語は滋賀県、全国平均と比べて下回る。特に、「言葉の特徴や使い方に関する事項」「我が国の言語文化」に課題がある。

算数は滋賀県、全国平均と比べて下回る。特に、「数と計算」「変化と関係」に課題がある。

中学校第3学年



国語は滋賀県、全国平均と比べて下回る。「言葉の特徴や使い方に関する事項」「読むこと」に課題が見られる一方で、「情報の扱い方に関する事項」では、滋賀県平均をわずかに上回っている。数学は滋賀県、全国平均と比べて下回る。「図形」「数と式」に課題が見られる。「データの活用」「関数」では、滋賀県平均と同程度である。

(2) 正答率が低かった問題

①小学校第6学年【国語】「言葉の特徴や使い方に関する事項」「知識・技能」1二(1)

- 1 言葉の順序に気をつけて短い文で話したほうがよいことに気づいたから。
 - 2 相手に応じて敬語を使ったほうがよいことに気づいたから。
 - 3 まちがった情報をすぐに直したほうがよいことに気づいたから。
 - 4 同じ音で異なる意味をもつ言葉を使わないほうがよいことに気づいたから。
- (1) 和田さんは、村木さんの発言④を受けて、発言③の話し方を変えました。和田さんが話し方を変えた理由として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

深緑小学校 村木さん 海風小学校 和田さん

② はじめまして。深緑小学校の村木です。今日、とても楽しみにしていました。

① はじめまして。海風小学校の和田です。よろしくお願いします。

③ メールありがとうございました。図書委員のことを知りたいということでしたので、まず、海風小学校の図書委員会の取り組みのしようかいで、読書イベントが、月に1回、図書委員会で、クイズなどをして、私もそれに参加して、今まで読んだことがない分野の本を読みました。

④ せっかく教えてもらったのですが、だれが何をしているのが分からなくなったので、もう一度教えてもらえませんか。

⑤ 説明がよくなかったですね。話し方を変えますね。図書委員会が、月に1回、クイズなどの読書イベントをしてくれます。私もクイズに参加しました。今まで読んだことがない分野の本を読むことができました。

⑥ よく分かりました。おもしろそうですね。

⑦ そうなんです。先月の読書イベントでは、図書委員がさまざまな分野から本を選び、本の内容からクイズを出題してくれました。これが、実際に出题されたクイズが書かれたカードです。私も参加することで、科学の本に興味をもつことができました。

二 和田さんは、「和田さんのメモ」を生かして、村木さんとオンラインで交流しました。次の「オンライン交流の様子の一部」をよく読んで、あとの(1)と(2)の問いに答えましょう。

② 小学校第6学年【算数】「数と計算」「思考・判断・表現」2 (1)

2

トラック1台で、350 kgの米を運ぶことができます。



(1) まず、あやのさんたちは、このトラック2台では、何kgの米を運ぶことができるかについて考えました。



あやの

2台

$350 \times 2 = 700$ で、
700 kgの米を運ぶことができます。

次に、このトラック16台では、何kgの米を運ぶことができるかについて考えています。



式は 350×16 です。筆算をしようかな。



あやの

16台

筆算をしなくても、
 350×16 の答えを求めることができます。
2台のときの米の重さをもとにすれば、16台のときの米の重さがわかります。

そこで、あやのさんたちは、下の図のように、 $350 \times 2 = 700$ であることをもとに、 350×16 の積の求め方についてまとめました。

このとき、 350×16 のかける数「16」が、 350×2 のかける数「2」の何倍になっているかに着目しました。

上の⑦に入る数に着目すると、 350×16 の積④は、どのように求めることができますか。

⑦に入る数に着目したときの④の求め方を、式や言葉を使って書きましょう。そのとき、⑦に入る数をどのように求めたのかがわかるようにしましょう。

また、④に入る数も書きましょう。

③ 中学校第3学年【国語】 「言葉の特徴や使い方に関する事項」「知識・技能」3 三 「読むこと」「思考・判断・表現」2 一

三

「みちたりた」の——線部のひらがなを漢字に直し、楷書でいねいに書きなさい。

【物語の下書き】

① あの日も僕は、君の部屋の本棚の隅でじっと待っていた。ほこりだらけになりながら、中学生になつてから、君はオンライン辞書を使うようになった。以前はよく、印を付けたリ、書き込みをしたりしてくれていたのに。君との距離は、ずいぶん遠くなつてしまった。

② インターネットだじ、複数の辞書にアクセスできるから、タブレット端末だけを持ち運べばよい。単語さえ入力すれば、すぐに知りたいことを教えてくれるし、かさばらないし。君にとっては、とても便利なのだろう。僕なんて、このまま忘れられてしまうのかな。

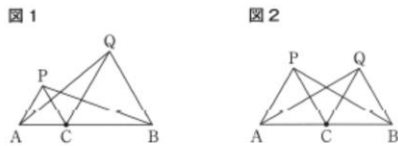
③ そう考えていたとき、君は僕を手を取った。学校にタブレットを置いてきたのだろうか。久しぶりだったから、僕はびっくりし、君はほこりで大きくくしゃみをした。ほこりだらけの僕に顔をしかめたけれど、何度もページを繰っては、いろいろな言葉の意味を調べていた。当然、いつもよりは時間がかかっている。調べなければならぬ言葉だけでなく、近くにある言葉にも線を引き、意味を確認する君。意味調べが終っても、君は僕をいつもの場所に戻さなかった。しばらくページを繰り、小学生のときに印を付けた言葉や書き込んだ言葉を読み返していた。君はみちたりた表情をしていた。僕は自分が認められたような気がした。

④ あの日から数日が過ぎた。

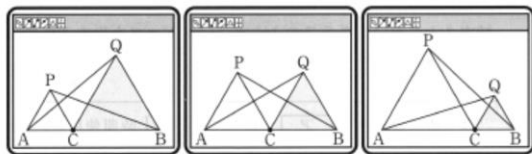
④ 中学校第3学年【数学】「数と式」「知識・技能」1
「図形」「思考・判断・表現」9(1)

1 連続する2つの偶数^{どうすう}を、文字を用いた式で表します。 n を整数とするとき、連続する2つの偶数を、それぞれ n を用いた式で表しなさい。

9 線分ABがあります。線分AB上に点Cをとり、AC、CBをそれぞれ1辺とする正三角形PAC、QCBを、線分ABについて同じ側につくります。そして、点Aと点Q、点Bと点Pを結びます。ただし、点Cは点A、Bと重ならないものとします。
桃子さんは次の図1のように点Cをとり、健太さんは次の図2のように線分ABの midpoint に点Cをとりました。

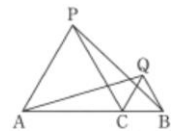


二人は図1と図2を観察し、線分や角についていえることがないか気になりました。そこで、コンピュータを使って点Cを動かしながら調べました。



次の(1)、(2)の各問いに答えなさい。

(1) 桃子さんは、コンピュータを使って調べたことから、点Cが線分AB上のどこにあっても、 $AQ = PB$ になると予想しました。
桃子さんの予想した $AQ = PB$ がいつでも成り立つことは、 $\triangle QAC \cong \triangle BPC$ を示すことで証明できます。 $AQ = PB$ になることの証明を完成しなさい。



証明

$\triangle QAC$ と $\triangle BPC$ において、

合同な図形の対応する辺は等しいから、
 $AQ = PB$

<調査結果のポイント>

【小学校国語】

- 「言葉の特徴や使い方に関する事項」において、学年別漢字配当表に示されている漢字を文中で正しく使うことができていた。(2三ア 投げる)
- 「話すこと・聞くこと」において、話し言葉と書き言葉との違いに気づくことに課題が見られた。

【中学校国語】

- 「情報の扱い方に関する事項」において、意見と根拠など情報と情報との関係について理解することができていた。
- 「読むこと」において、文章と図とを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈することに課題が見られた。
- 「言葉の特徴や使い方に関する事項」において、文脈に即して漢字を正しく書くことに課題が見られた。

<調査結果のポイント>

【小学校算数】

- 「データの活用」において、円グラフの特徴を理解し、割合を読み取ること、簡単な二次元の表を読み取り、必要なデータを取り出して、落ちや重なりがないように分類整理することができていた。
- 「数と計算」において、計算に関して成り立つ性質を活用して、計算の仕方を考察し、求め方と答えを式や言葉を用いて記述することに課題が見られた。

【中学校数学】

- 「関数」において、一次関数について、式とグラフの特徴を関連付けて理解することができていた。
- 「データの活用」において、簡単な場合について、確率を求めることができていた。
- 「数と式」において、連続する二つの偶数を、文字を用いた式で表すことに課題が見られた。
- 「データの活用」において、与えられたデータから最頻値を求めることに課題が見られた。
- 「図形」において、筋道を立てて考え、証明することに課題が見られた。

3 質問紙調査の結果

(1) 質問紙調査の肯定値

① 「肯定値」とは

各質問の回答について「強い肯定」「弱い肯定」で回答した児童生徒の割合

② カテゴリー分類

I 自己認識 ⇒ 「自尊心」「扶助」「充実感と向上心」

II 学校環境 ⇒ 「学習環境」「学級環境」「ICT活用」「規範意識」

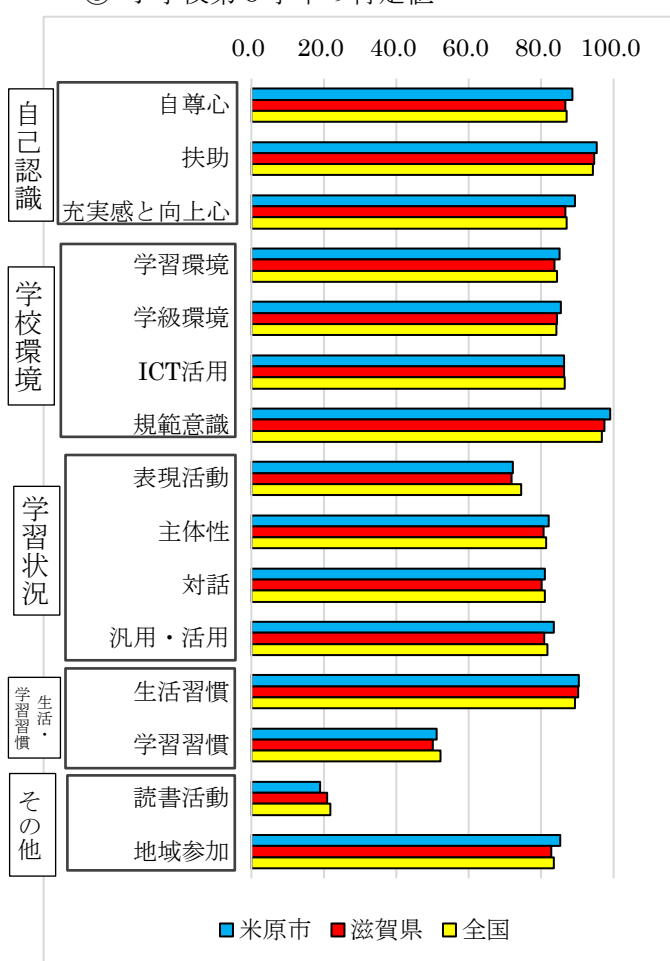
III 学習状況 ⇒ 「表現活動」「主体性」「対話」「汎用・活用」

IV 生活・学習習慣 ⇒ 「生活習慣」「学習習慣」

V その他 ⇒ 「読書活動」「異文化理解」「地域参加」

※各教科に関することや解答時間、
などの質問は集計から除外。

③ 小学校第6学年の肯定値



・最も肯定値が高い質問

「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」99.1

・最も肯定値が低い質問

「新聞を読んでいますか」9.5

・全国と比較して肯定値が高い質問

「英語の勉強は好きですか」81.2(+11.9)

「英語の授業の内容はよく分かりますか」85.2(+6.9)

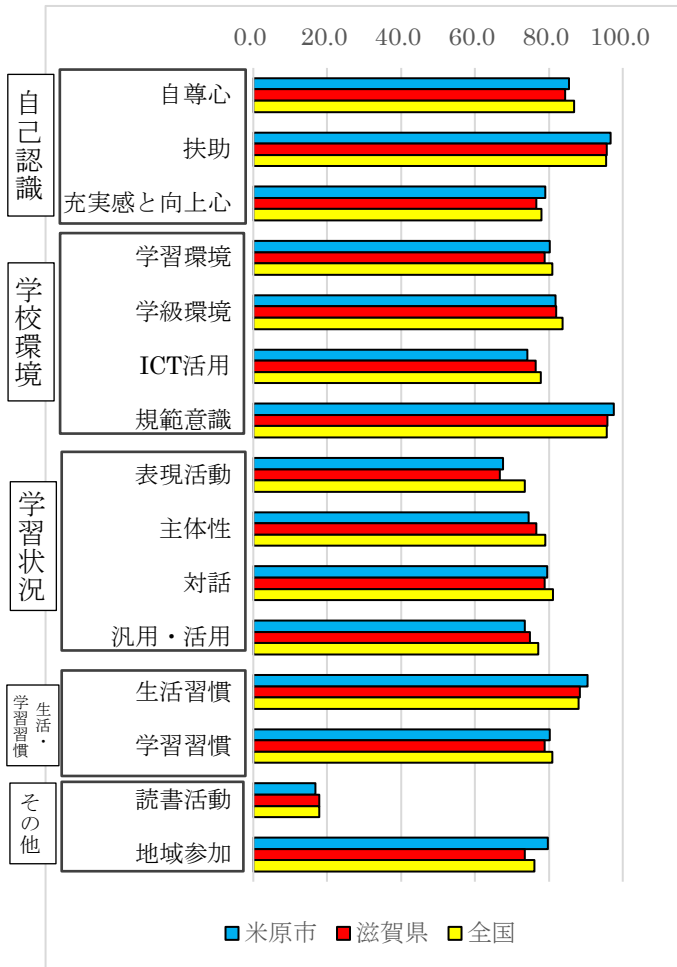
・全国と比較して肯定値が低い質問

「土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)」13.9(-7.6)

「5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか」60.7(-6.9)

「扶助」「規範意識」「生活習慣」の値が9割を超えて良好である。全国と比較すると、「規範意識」「充実感と向上心」の値が高く、「読書活動」「表現活動」に課題が見られる。改善案としては、朝読書の推奨、図書館機能を活用した授業の展開、家庭学習に読書を取り入れることなどがあげられる。また、表現活動として、学習内容や調べた内容や考えたことについて、まとめ、発表する機会を多く設けること、が挙げられる。

④ 中学校第3学年の肯定値



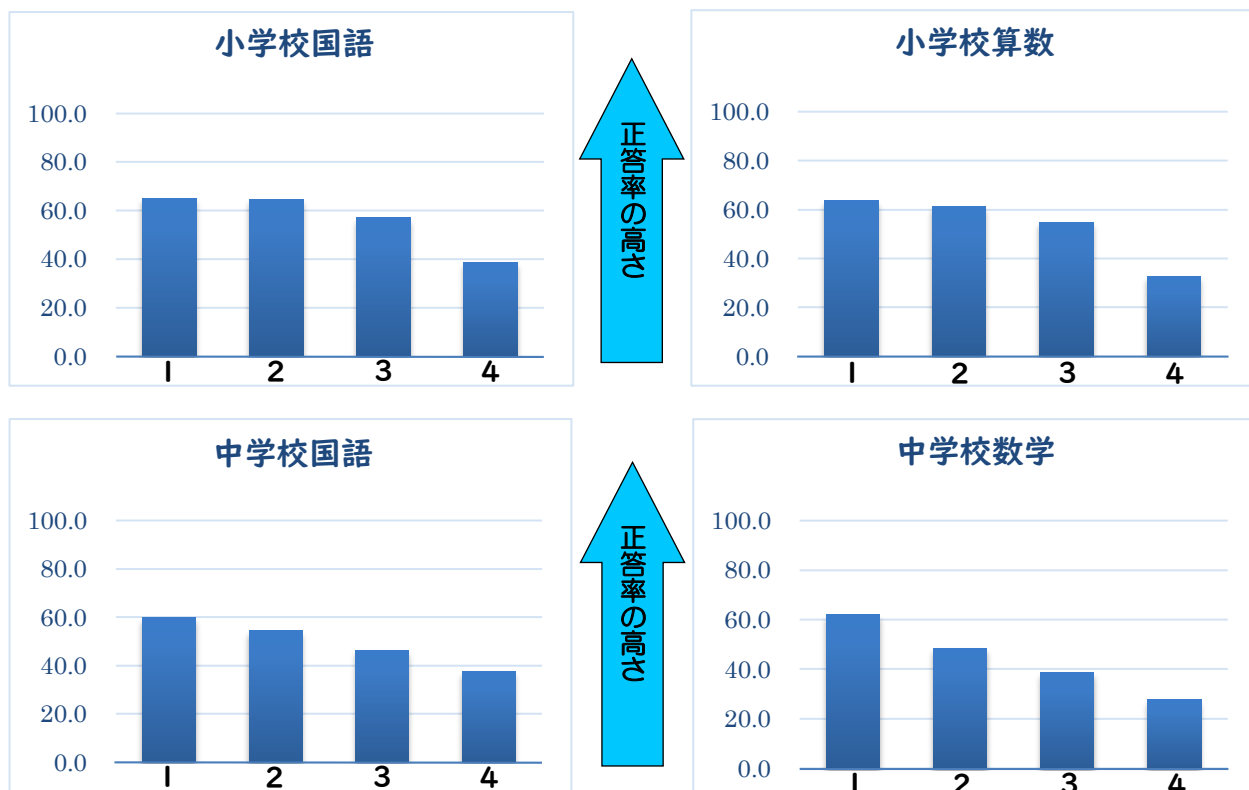
- 最も肯定値が高い質問
「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思えますか」 97.5
- 最も肯定値が低い質問
「新聞を読んでいますか」 8.5
- 全国と比較して肯定値が高い質問
「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思えますか」 79.8 (+3.7)
「1、2年生のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思えますか」 86.1 (+3.7)
- 全国と比較して肯定値が低い質問
「1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか」 76.1 (-12.9)
「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか」 69.4 (-8.5)

「扶助」「規範意識」「生活習慣」の値が9割を超えて良好である。全国と比較すると、「地域参加」の値が高く、「表現活動」「主体性」「ICT活用」課題がある。改善案としては、生徒が自ら「やってみたい」と思えるような授業改善と、ICTを活用して調べたことをプレゼンテーションにまとめ、仲間や地域の方などに伝える活動を仕組むことなどが挙げられる。

(2) 学力調査結果とのクロス集計

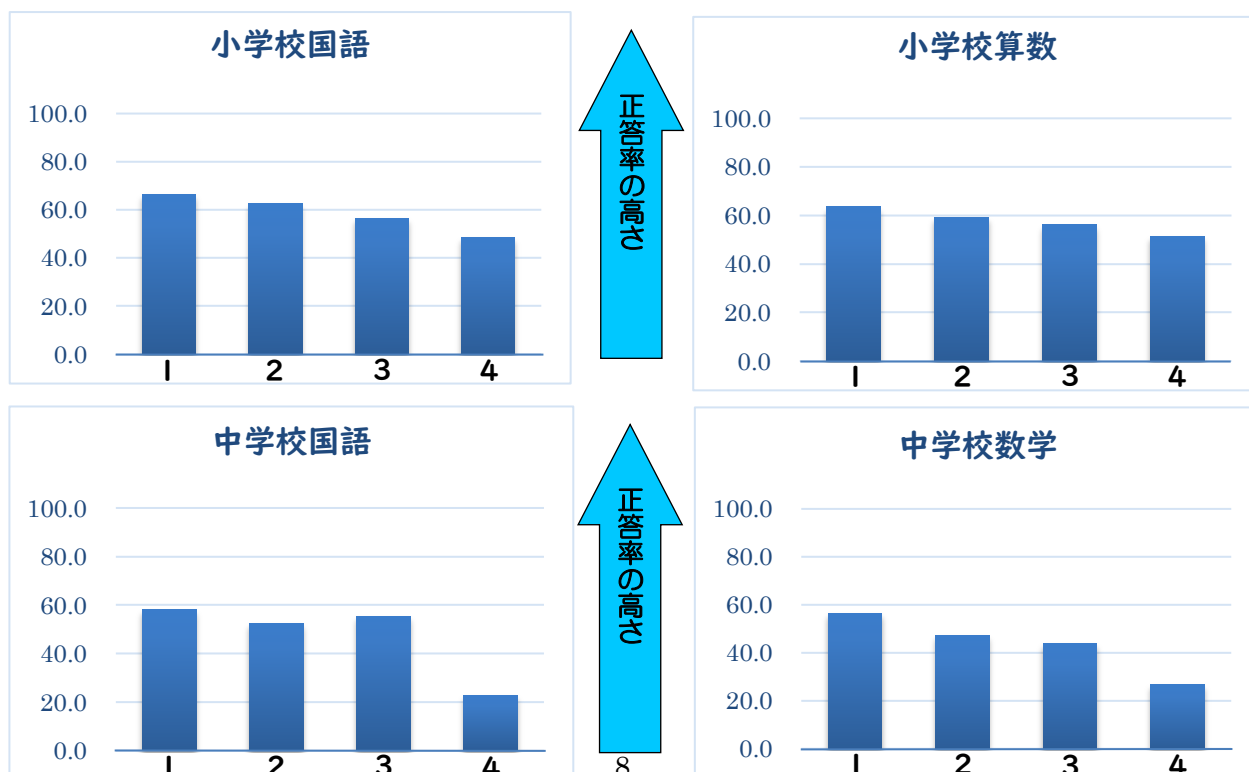
【Ⅲ 学習状況】(質問紙調査における児童生徒が回答した選択肢別の国語の平均正答率)

① 「5年生(中学1, 2年生)までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。」

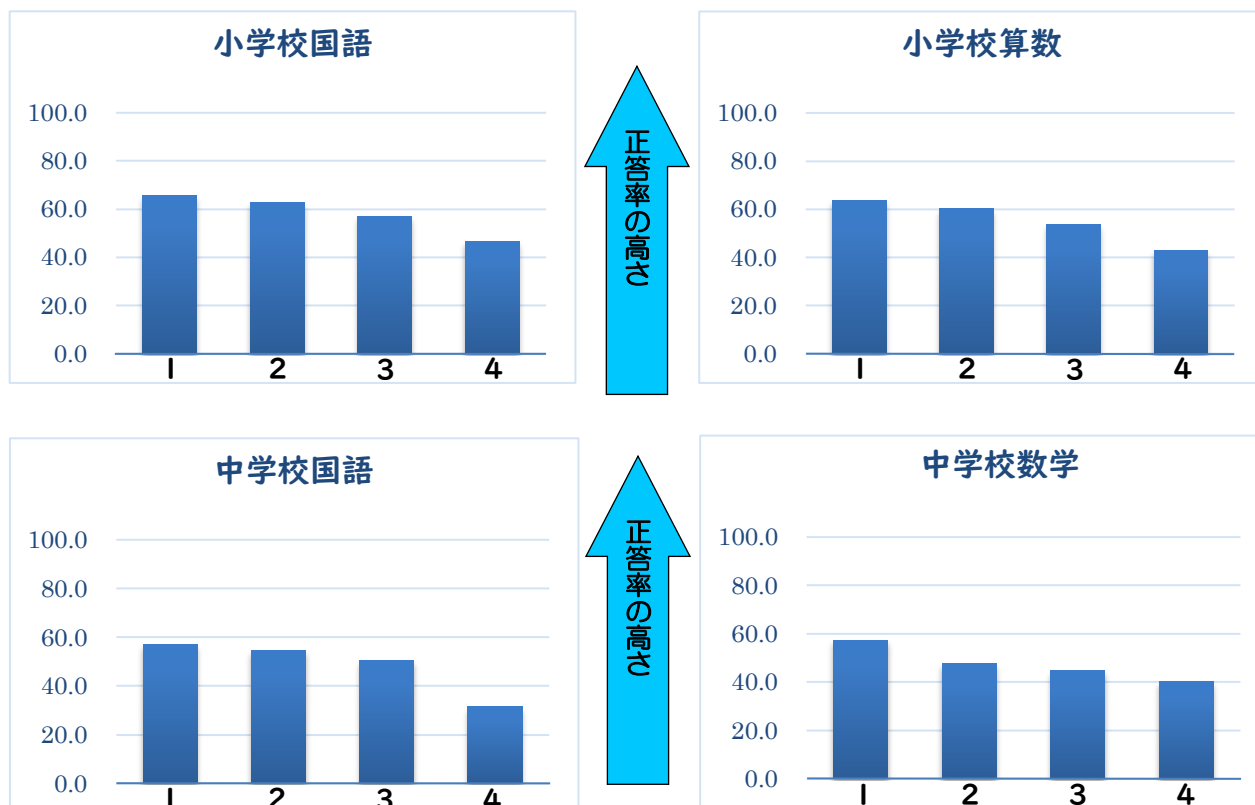


・児童生徒ともに、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいると回答した児童生徒ほど、平均正答率が高い傾向がある。

② 「5年生(中学2年)までに受けた授業で、学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」



③「授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか」



1 当てはまる 2 どちらかといえば、当てはまる 3 どちらかといえば、当てはまらない 4 当てはまらない

- ・課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいると回答している児童生徒の方が、平均正答率が高い傾向がある。
- ・学級の友達（生徒）との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができる^{と回答している児童生徒の方が、平均正答率が高い傾向がある。}
- ・授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができる^{と回答した児童生徒の法が、平均正答率が高い傾向がある。}